

地方独立行政法人青森県産業技術センター

工業部門 研究者紹介

2019. 4. 1現在

◆工業総合研究所

所属	氏名	キーワード	研究実績・担当業務・ 応談内容・自己PR等
所長 TEL:017-728-0900	櫛引 正剛	情報通信 メカトロニクス 化学工業	工業部門全体の業務管理を担当しています。技術開発や製品開発のこと、依頼試験や設備の利用のことなど、要望がありましたらお気軽にご相談を。工業部門やセンターの技術、設備、人材をぜひ活用下さい。
企画経営監 TEL:017-728-0900	齋藤 幸司	化学分析 環境計量 地域資源活用	工業部門の企画経営を担当しています。工業部門の技術開発や製品開発、依頼試験や設備利用のことのみならず、どこに相談したらよいか分からないようなお悩み事やご要望がありましたらお気軽にご相談下さい。
企画経営担当 TEL:017-728-0900	田島 文之	ネットワーク	工業部門の企画経営を担当しています。ご要望などがありましたらお気軽にご相談ください。
	阿部 馨	地域資源開発 健康食品・化粧品開発 地域イノベーション	工業部門の企画経営を担当しています。お気軽にご相談下さい。私の専門分野は薬物動態学・地域資源開発・健康食品及び化粧品開発・地域イノベーションです。
総務調整室 TEL:017-728-0900	阿部 則夫	家畜の栄養・飼育 家畜の飼料 地域資源 バイオマス	工業部門の総務調整を担当しています。私の専門分野は家畜の栄養・飼養技術、特に、微量元素の効率的利用技術や未利用バイオマス資源の飼料化技術です。工業と畜産（特に、飼料）の連携を目指す技術相談に対応します。
技術支援部 TEL:017-728-0900	菊地 徹	機器分析 環境保全 高分子材料 包接化合物 吸着・分離精製	低分子有機化合物を選択的に抽出するシクロデキストリンポリマーなど、無機・有機化合物の吸着材料の性能評価を様々な分析機器を用いて行ってきました。物質の除去・抽出や材料の分析などについて、ご相談ください。
	横濱 和彦	農業ICT、IoT 電気回路 組込み 信号処理	形状計測用電子回路の開発をしてきました。昨年までは、農業機械転倒・転落予防システムの開発を担当していました。計測用回路や監視・通報機能等の筐体を含む設計・試作、動作確認に関する技術についてご要望などありましたら、ご相談ください。
	奈良岡 哲志	応用生命科学 微生物利用 酵素利用 農水産資源利用	酵素や微生物などの産業利用に関する研究に取り組んできました。この分野についてご要望などがありましたらお気軽にご相談ください。
電子情報技術部 TEL:017-728-0900	小野 浩之	メカトロニクス 計測制御 光センシング ICT、IoT	光センシング技術を活用した自動化システムの開発等を行ってきました。現在は、地域産業課題へのICT活用による省力化や高効率化に関する研究開発に取り組んでいます。自動化やIoT関連システム等の技術分野の相談に対応します。
	宮下 育也	IoTデバイス 通信技術 計測評価	IoTデバイスおよび各種通信技術を活用した環境データ収集、分析技術により、地域の産業課題に対応します。
	鈴木 翔一	組込みシステム技術 IoT, LPWA 3Dプリンタ Androidアプリ	マイクロコンピュータ(PICマイコン、Arduino)のプログラムやセンサ、LPWA(省電力広域無線)モジュールを使ったIoTデバイスの電子回路設計・試作などの組込みシステム開発、3Dプリンタによる試作、Androidアプリ開発などの技術支援を行っています。
	宮田 和弥	農業IoT・工業IoT 複合センシング技術	光計測を用いたLED式信号灯器の着雪評価等を行ってきました。現在は、県内産業を支援する、複合センシング技術の開発に取り組んでいます。
	古川 元	放熱設計 振動、騒音解析	電子機器の放熱設計や、振動・騒音のFFT解析を行ってきました。現在は、マイクロコンピュータとセンサ、クラウドを使ったデータの可視化に取り組んでいます。
	奥田 雄人	情報工学 サーバー構築 ソフトウェア開発 機械学習、人工知能	ジェスチャ認識に関する研究や、ECサイトの構築、Windows/Webアプリ開発等を行ってきました。現在は、スマートセンシング技術に関する研究開発に取り組んでいます。

◆工業総合研究所 (つづき)

所属	氏名	キーワード	研究実績・担当業務・ 応談内容・自己PR等
素材エネルギー技術 部 TEL:017-728-0900	山口 信哉	バイオマテリアル 糖タンパク脂質 アロマ	マテリアル（材料）のうちバイオマテリアル分野を担当し、鮭のプロテオグリカンや植物から成分の抽出、特にハマナス花の香り抽出方法などの研究を行ってきました。素材開発について、化学やバイオの切り口でお手伝いいたします。
	葛西 裕	高分子電解質 ゲル 機能性材料 燃料電池 医工連携	ゲル材料を用いた手術練習用の臓器モデルの開発に取り組んでいます。天然物を化学的に改質することにより機能性材料として利用する技術、燃料電池の材料や評価に関する技術についてもご相談ください。
	赤平 亮	排熱利用 ケミカルヒートポンプ 温度計測・解析 熱伝導 熱供給システム	熱利用に関するシステムの開発を行ってきました。現在は工場排熱を利用した熱供給システムや植物工場の冷暖房コスト削減に関する研究に取り組んでいます。低温熱源の有効利用や温度計測・解析などの相談にも対応します。

地方独立行政法人青森県産業技術センター

工業部門 研究者紹介

2019. 4. 1現在

◆弘前工業研究所

所属	氏名	キーワード	研究実績・担当業務・ 応談内容・自己PR等
所 長 TEL:0172-55-6740	千葉 昌彦	メカトロニクス 画像処理 半導体回路設計 クリーンルーム	弘前工業研究所では、県産素材の研究とこれを用いた食品・飲料・酒類・化粧品や木工品の製品開発、伝統工芸品を含めたこれらの商品化の支援などを行っております。当研究所の技術、人材を是非ご活用下さい。また、依頼試験や設備の利用、外部資金獲得についてもお気軽にご相談下さい。
技術支援部 TEL:0172-55-6740	横澤 幸仁	無機材料 焼成試験 ICP分析 圧縮試験	食品や材料の無機分析を中心に取り組んでいます。成績書に関する相談やコンクリートの圧縮試験、電気炉等を用いた加熱・焼成試験、鉱物・無機物質等の各種材料の分析や評価試験についてお気軽にご相談ください。
	一戸 聡子	化学分析 計量証明 排水 土壌	主に工場排水等の化学分析を担当しております。計量証明事業所として、水及び土壌中の物質の濃度について計量証明書の発行も行っております。また、機器使用の窓口にもなっておりますので、お気軽にご相談ください。
	高橋 匡	冷凍技術 食品素材化 食品加工 成分分析	低温・冷凍・解凍などの温度制御によって、農産物の美味しさや機能性に関わる成分を高める研究開発を行っています。この他にも、農産物の食品素材化などのご相談に対応します。
発酵食品開発部 TEL:0172-55-6740	齋藤 知明	酒類製造 発酵技術 食品加工 成分分析	地域特産物を利用した酒類の開発に取り組んでおります。発酵、微生物を利用した酒類、食品、飼料についての技術相談や共同研究に対応します。
	宮木 博	発酵技術 微生物利用 果実酒	発酵技術の開発に取り組んでいます。発酵食品や果実酒（ワイン、ブランデー）を新たに製造したい、差別化・品質向上を図りたいとお考えの際はご相談ください。
	小倉 亮	微生物利用 清酒 発酵食品 香気成分分析	自然界から有用な微生物を探索・分離し、それらを活用した美味しくて機能的な発酵食品の開発に取り組んでいます。また、酒類・食品の香りについて、GC/MSを用いた分析を行っておりますので、興味のある方はご相談ください。
	依田 毅	酒類 発酵食品 香り成分 化学分析 生体モデル膜	発酵食品や酒類の新規製法の開発に取り組んでいます。また、お酒の香りについて詳しく調べる研究にも取り組んでいます。化学分析や生体モデル膜の顕微鏡観察も対応できますので、興味のある方はお気軽にご相談ください。
機能性素材開発部 TEL:0172-55-6740	小笠原 敦子	機能性素材 マイクロカプセル 発酵食品	機能性素材の利活用に関する研究に取り組んでいます。これまでは、発酵食品全般、マイクロカプセルを利用した食品の高付加価値化などを行ってきました。左のキーワードにこだわることなく、少しずつ守備範囲を広げていきたいと考えております。
	五十嵐 恵	DNAマーカー 品種識別 りんご	りんご染色体連鎖地図作成や、遺伝子型調査に取り組んできました。現在はりんごの形質に関するDNAマーカーの効率的利用方法や機能性素材化に関する研究を行っています。DNAを利用したりんごの品種同定などのご相談に対応します。
	平山 智代	化粧品開発 県産素材配合化粧品	プロテオグリカンや青森県産素材を配合したスキンケアクリームや化粧水などのスキンケア化粧品、シャンプーやリンスなどのヘアケア化粧品の開発を担当しています。化粧品の試作や肌試験などのご相談に応じます。
	岩間 直子	美容製品（香粧品） 機能性食品 機能性評価 微生物利用	発酵微生物（麹菌及び酵母）の育種や、県産素材を利用した美容製品の開発を行ってきました。現在、県産農林水産資源の美容・健康に関する機能性を調査し、機能性の高い美容・健康機能性素材の開発と食品・化粧品等への利用に関する研究を行っています。県産素材の機能性食品及び美容製品への利用及び製品開発に関する相談に対応します。

◆弘前工業研究所 (つづき)

所属	氏名	キーワード	研究実績・担当業務・ 応談内容・自己PR等
デザイン推進室 TEL:0172-55-6740	赤田 朝子	りんご 品種開発・遺伝子工学 ブランド化 機能性食品	デザイン推進室の業務管理を担当しています。米国で10年、青森県で20年超、様々な研究・普及業務に携わってきました。りんごを中心に、分子生物学、バイオテック、ゲノム、品種開発、種苗登録、商標登録、ブランド化、果物の流通・販売、クラブ制、機能性表示食品等、お気軽にご相談ください。
	舘山 大	木工デザイン ユニバーサルデザイン プロダクトデザイン	ユニバーサルデザイン、プロダクト製品開発に関すること。レーザー加工に関する相談に対応します。
	小松 勇	漆工芸 プロダクトデザイン 津軽塗 テーブルウェア シルクスクリーン技術	漆工技術を中心に異素材メーカーと協働での製品開発、情報発信などのプロデュースを実施してきました。地場工芸産業の製品開発研究や支援に対応します。
	濱田 圭	CAD/CAM CG 木材加工技術 木製玩具	これまで木製玩具や多種多様な木工用加工治具などの開発を行ってきました。CAD/CAM、CGに関する指導や、NCルータによる木材加工などのご相談に応じます。
	工藤 洋司	木工デザイン ユニバーサルデザイン プロダクトデザイン 玩具	おもちゃコンサルタント。木製家具、木製玩具、ユニバーサルデザインの製品開発を実践しており、デザイン企画などに関するご相談に対応します。
	小野 大輔	木工デザイン ユニバーサルデザイン プロダクトデザイン インテリア	インテリアコーディネーター。県産木材を使った製品開発、家具を中心とした木製品や玩具など小木工品のデザイン、印刷物などのグラフィックデザインにも携わってきました。幅広く、デザインに関する様々なご相談に対応します。
	鳴海 藍	グラフィックデザイン 漆工芸	リーフレット・販促物等のグラフィックデザインと、漆工芸のプロダクトデザインについて取り組んでいます。

地方独立行政法人青森県産業技術センター

工業部門 研究者紹介

2019. 4. 1現在

◆八戸工業研究所

所属	氏名	キーワード	研究実績・担当業務・ 応談内容・自己PR等
所長 TEL:0178-21-2100	岡山 透	システム工学 無線技術 プロダクトデザイン データマイニング	各種装置設計や非破壊検査技術に関する研究開発を行っています。システムの効率化や認識・制御技術を活用した製品開発、ロボット導入などについてご相談ください。
技術支援部 TEL:0178-21-2100	佐々木 正司	鉄鋼材料の加工、組織 溶接、レーザー接合 金属の破断原因 金属の腐食、表面処理	鉄鋼材料の加工プロセス、組織、溶接（特にレーザー接合）、金属の破断原因、腐食、表面処理で困っていることがあればご連絡ください。当研究所に関連した技術開発、製品開発、依頼試験、機器利用以外にも、どこに相談したらよいかわからないというような場合にもお気軽にご相談ください。
	高柳 和弘	材料強度試験 熱処理加工技術 スラグ 金属材料の硬さ・組織・ 分析など	材料(主に金属材料)の引張・曲げ・圧縮などの強度試験、硬さ試験、組織試験、材質・化学組成分析、機器分析に関する技術相談や依頼試験を担当しております。また、熱処理加工技術等にも対応します。
	宮川 大志	スマートコミュニティ 光エネルギー伝送 M2M・IoT 農業ICT	X線を用いた分析及び非破壊検査及び振動試験機を用いた評価試験に対応いたします。また、再生可能エネルギーの効率的活用並びに省エネの徹底管理に関する研究開発及び情報通信技術（ICT）を用いた第一次産業における生産効率化に関する研究開発に取り組んでまいりました。どうぞお気軽にご相談ください。
機械システム部 TEL:0178-21-2100	中居 久明	形状測定 切削加工 CAD/CAM	三次元測定や表面粗さなどの形状測定に関するご相談に対応します。現在は切削加工における生産性改善と環境対策に関する研究に取り組んでいます。
	村井 博	FPGA 電子回路設計 メカトロニクス 制御系設計 ノイズ対策	FPGAの論理設計、組込みハードウェア開発が得意です。電子機器開発にFPGAの導入をご検討の方、設計・プログラミング・デバッグまでトータルに技術支援いたします。また、小型電波暗室、シールドルームをはじめとしたEMC対策室を運営しています。電磁波ノイズ測定と回路対策についても是非お問い合わせください。
	加藤 大樹	金属の接合 材料工学	金属材料の接合技術について研究しています。接合技術のことでお困りのことがあればご相談ください。
	飯田 勇氣	形状測定 切削加工	三次元測定や表面粗さなどの形状測定に関するご相談に対応します。現在は金属材料の機械加工に関する研究に取り組んでいます。
	三浦 創史	EMC(電磁両立性)	電子機器におけるEMC（電磁両立性）試験を担当しています。各試験体のノイズ測定および法令準拠の役に立てるよう取り組んでいきます。
	長谷川 諒	形状測定 材料強度試験	三次元測定や表面粗さなどの形状測定、材料の引張・曲げ・圧縮などの強度試験を担当しています。また、溶接に関する研究を行います。